

## NANIWA 107号

### 名古屋、栄総行動に参加

### 昨年に引き続き 会社はかたくなな姿勢

言うことの聞かない顧客も人間バリケードで追い返すのか。

4月16日に第69回栄総行動に行ってきました。前回(昨年11月14日)の栄総行動にも参加しましたが、今回は組合員6名、OB、東海地協の他労組の仲間などが集まりました。私たちは、昼のデモ行進から参加しましたが、全体では300名もの仲間がこの日の栄総行動に結集したそうです。県外からやってくる参加者は珍しいようで、そういった意味でも私たちのたたかいを随所に訴えることができました。

午後2時から東京海上日動名古屋支店へ要請行動に向かいました。警備員数名と社員9名がバリケードを作って待っていました。要請団の団長を務めていただいた実行委員会のメンバーの方も「こんなぎょうぎょうしい対応は初めてだ。問題を複雑に、難しくしているのはこうした会社対応なのではないか。会議室で要請をうけ、そのうえで会社の考え方を述べればよいではないか。なぜそんなことができないのか。短時間で済むし、通行人にも迷惑がかからない。」と真摯な対応を会社側に求めましたが、会社は相変わらず「会社の方針である」の一辺倒で、門前払いを演出する姿勢を変えませんでした。私たちは、やむなく要請をいったん中止し、支店前宣伝行動に切り替え、組合員一人ひとりがマイクを握り、会社に対して抗議の訴えを行い、道行く方々にビラを配りました。そして、マイクで要請書を読み上げ、「本社に伝えるように」「真摯な姿勢で要請を受けるように」と、あらためて申し伝えました。

午後4時からこの日の要請行動の報告集会があり、「東京海上日動社の外勤社員切り捨て事件」のひどさ、会社対応の不誠実さをあらためて訴えました。集会の最後に、「争議団」として紹介していただき、支援を訴えることもできました。名古屋の働く仲間も、私たちのたたかいを注目して

くれており、「がんばれ」と暖かく声をかけられました。いつの日か、全面勝利・解決報告がこの名古屋でも行なえるように、誓いました。

さあ、18日は大阪・御堂筋総行動です。西日本のメンバーが徹底的にたたかいます。あわせて京阪神の各労組へ冊子、カンパを訴えます。西日本の仲間はこのとりくみを全体、全員で成し遂げることを確認しました。

**ひとはみんなのために みんなはひとりのために  
けんかはしない いじめない みんな(^ ^)なかよくしよう  
全損保日勤外勤支部大阪分会**